

千葉県立中央博物館
令和8年度秋の展示「ジオパーク巡回展 地球時間の旅」
トピックス展「東日本大震災15年『災害を記録して伝える』」
関連イベント



講演会

地形や地層からわかる 過去の巨大地震と将来像

地形や地層には、大昔の巨大地震や津波のあとが、タイムカプセルのように残されています。研究者はそれをどのように読み解いているのでしょうか。過去の地震を知り、将来の災害への備えを考えます。



ししくら まさのぶ
講師 **穴倉 正展 氏**

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)

地質調査総合センター活断層・火山研究部門 総括研究主幹)

令和8年**11月15日(日)** **13:30~15:00**

会場：**千葉県立中央博物館 講堂** 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)

対象：小学5年生以上

申込方法：ちば電子申請サービスまたは電話 10月1日(木)~10月30日(金) 先着150名

※点字資料、手話通訳、車いす等の配慮が必要な方は、お申込みの際にお申し出ください。

なお、ご希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

参加費：**無料** ※展示室を観覧される場合は、入場料が必要です。

主催・申込み・お問合せ先：千葉県立中央図書館 電話043-222-0116



▲申込みはこちら